

特集 山の学習（5年生）・修学旅行（6年生）



令和三年度 学校通信 根石だより  
 令和三年十二月七日  
 岡崎市立根石小学校



12月号



# 根石っ子の生活

のりものしらべをしたよ

一年梅組 稲垣 友香

こくごのベンキょうで、のりものしらべをしました。わたしは、タブレットをつかって、パトカーとしようぼう車をしらべました。車によって、つくりやはたらきがちがうことがわかりました。

木のみでとけいをつくったよ

一年梅組 杉浦 優衣

生かつかのじかんに、木のみでとけいをつくりました。

先生が、「ゆいちゃんのとけい、はりがまるよ。」といったら、みんながあつまってきました。

あきの木のみをつかって、きれいなとけいができて、うれしいなどおもいました。

楽しかった町たんけん

二年梅組 阿部 杏花

わたしが、町たんけんで一ばん楽しかったコースは、水色コースです。なぜかという、たくさんのおみせやさんがあったからです。こんなおみせがあるんだなあと思いました。水色コースは、自分のコースとくらべると、食べるものが売っている場所が多いことに気づきました。

また、町たんけんをしたいと思いました。

町たんけん

二年雪組 中山 佳凜

町たんけんでは、色んなおみせがあつて、ベンキょうになりました。

赤コースは、じゅうたくが多いが多かったです。水色コースは、大きいたもものばかりでした。青コースは、おはかがありました。みどりと白コースは、元氣かんがあり、しょうめんから見たら、大きいのがよく分かりました。

ね石学くだけでもこんなに広いだから、地きゆうってとっても広いなど思いました。



交通安全教室で学んだこと

三年竹組 中須賀 弥月

交通安全教室でけいさつつかんの話を聞いて、だれかにぶつかったり、けがをさせたりしないよう自転りに乗らなければならぬと思えました。

また、自転車に乗る時には、きちんとヘルメットをかぶること、「ブタハトシャベル」を点けんすること、左から乗ることに気をつけようと思えました。

しょうらい、わたしもけいさつか

んのようなカッコいい仕事をして、だれかの役に立ちたいです。



いじめ防止じゆぎょうの感想

三年梅組 内山 柚葵

べんごしさんの話を聞いて、いじめられたら、いやな気持ち、悲しい気持ち、苦しい気持ちのように、心がきずつくことを知りました。わたしも、そんな気持ちを感じたことがあるので、「B君は心がきずついているな。」と思えました。これからも、友だちや周りの人に、いやなことやいじめをぜつ対にしたいくないと思えました。

環境学習 アスクネットさんの話を聞いて

四年竹組 關 權斗

ぼくは、地球を守りたいと思ってはいるけれど、何をすればいいのかわかりませんでした。

アスクネットさんの話を聞いて、野菜は袋に入ったものではなく、バラ売りのものを買うことや、リサイクルでは二酸化炭素を出してしまうので、リユースの方がいいということなどが分かりました。

これからは地球の環境にやさしいものを考え、買い物などをしていきたいです。

いじめぼう止じゆ業を通して思ったこと

四年梅組 鈴木 愛理

いじめぼう止じゆ業で心に残ったことは、「心のコップ」の話です。この心のコップには、悲しい思いをしたときに水がたまっていくと、べんごしの方が教えてくれました。

ドラえもんに出てくるいじめっ子のジャイアンの心のコップの水も、実はこぼれているのではないかなと思えました。

また、「人には幸せに生きるけんりがある」とおっしゃっていました。人の幸せを取ってはいけなし、自分で自分の幸せを作ること大切だと思えました。

わたしは毎日の生活の中で、心のコップの水があふれないように生活していきたいです。

ずっと忘れない思い出に

五年松組 柴田 愛万

「とびきり笑顔☆高い学び☆あったか思いやり ずっとわすれない思い出に」今年の学年テーマだったこの言葉通り、すてきな思い出となりました。

私は実行委員として、山の学習までに様々な準備を進めました。特に一生けんめい作った学年旗が、入所式で高くあがったときはすごく感動しました。

キャンプファイヤーでは、誓いの言葉を述べ、「協力の火」を授かりました。この一日を通して感じた、仲間

と協力することの大切さ、そして、任された事に対して責任をもって取り組むことの大切さをこれからも忘れずに、学校生活を過ごしたいです。

### 楽しかった山の学習

五年松組 小西 創太

ぼくには、山の学習で心に残ったことが三つあります。

一つ目は、飯ごう炊きさんです。初めての経験でしたが、美味しいご飯が作れました。カレーはみんなと一緒に食べたから、よりおいしく感じました。

二つ目は、ウッドバーニングです。一人一人が個性あふれるすてきな作品を作っているのを見て、雨の日だからこそ楽しめた、良い経験だと思いました。

三つ目は、キャンプファイヤーです。各クラスでスタンプをやって盛り上げたり、静かな雰囲気を作ったりして、一生残る思い出を作ることができました。火の神様にたてた誓いの言葉「協力、思いやり、挑戦」をおねに、これからはがんばりたいです。

### みんなで作ったカレーライス

五年竹組 梅川 仁

山の学習で一番楽しかったのは、カレー作りです。カレーのお米は飯ごうで炊きました。焦げたところがありました。「自分たちで作った感」があつてとてもおいしく感じました。

カレーの後、焼きマシユマロも食べました。カレーもマシユマロも、もともとおいしいですが、森の中で食べるおいしさを感ずることができました。レクリエーションやウッドバーニング、キャンプファイヤーなどずっと忘れない思い出になりました。

### 山の学習の思い出

五年竹組 新實 真梨

山の学習のキャンプファイヤーはたくさん「よかった」と思うことができました。

五竹のスタンプが成功して、みんなに「ありがどう、お疲れさま。」と感じました。他のクラスのスタンプもすぐく面白くて、楽しかったです。先生たちの火舞いもすごい迫力で、来てよかったですと思いました。私を含めた五年生のことを思って準備してくれた先生方に感謝しています。本当に良い思い出ができました。

### 雨だからこそできることを楽しもう

五年梅組 加藤 由奈

私は山の学習の実行委員として毎日昼休みに話し合いや準備をしました。その中で制作した学年旗は一生忘れないと思います。

荷物那点検をしていると日に日に楽しみが増してきました。

当日は予報通り雨でした。でも雨だからこそできるものもあるという気持ちでわくわくした気が大きくなってきました。自然の家では、たく

さんの活動をしました。いよいよ一番楽しみにしていたキャンプファイヤーが始まりました。その中で一番印象に残ったことは先生たちがサプライズでやってくれた火舞いです。終わる頃には、辺りが真っ暗になっていました。

この日は、いつもよりあつという間に終わっちゃったなときびしい気持ちになりました。

### 一生の思い出になった山の学習

五年梅組 瀬尾 姫奈野

山の学習当日、朝からどしゃ降りな気持ちがあつても暗くなりました。ただでさえ日帰りで短いのに、楽しみにしていた落ち葉スキーやアスレチックができるか心配でした。

カレー作りの時、みんなで協力することや考えることが楽しくなりました。日本一おいしいカレーの味でした。

昼からはレクリエーションをしました。私たちの班は一度も勝てなかったけど、みんなで笑いながらやれたことがうれしかったです。

楽しみにしていたキャンプファイヤーの冒頭、火の神の「点火」という言葉で大きな火が出てきてびっくりしました。スタンプはどきどきしたけどみんなが笑ってくれたので頑張ったかいがあつてよかったです。先生たちの火舞いもかっこよかったです。家に帰った後もずっと頭に残りました。

### 糸絆(いとぎずな)

五年ゆめ組 澤田 大我

「糸絆」とは、心の絆を深める糸という意味です。仲良しの友達と一緒に遊べる時間は今しかありません。そのような時間は止まってくれませぬ。悔いが残らないよう、いっぱい遊んでおこうと思っています。

山の学習では、より絆を深められたと思います。なぜかというところ、ふだんとちがいが、友達と朝から夜まで一緒にがんばったからです。雨のせいで、落ち葉スキーやアスレチックはできなかったけれど、ウッドバーニングやキャンプファイヤーは、負けないぐらい楽しかったと思っています。

### 毎年恒例 PTAあいさつ運動

PTA役員の方々による、恒例のあいさつ運動が、11月22日(月)からの1週間、正門と東門で行われました。役員さん曰く、「日がたつにつれ、笑顔が見られ、あいさつの声も大きくなりました。」気持ちのよい、心のこもったあいさつが身に付くとよいですね。



## 思い出の修学旅行

六年松組 柴田 茉弥

コロナウイルス感染症拡大が心配される中、無事に修学旅行に行くことができました。たくさんさんの京都、奈良の名所を回りました。

初めて見た金閣寺はすごくきれいでとても感動しました。また、旅館にみんな泊まったことも心に残っています。

初めての宿泊体験だったので緊張もしたけど、おいしい料理を食べて、いつもは話さない友達ともいろいろな話をし、とても楽しかったです。みんなといい思い出が作れてよかったです。

小学校生活も残り四か月だけど、この経験をもとにがんばっていきたいと思いました。

## 最高の旅

六年松組 竹内 寧々

修学旅行で特に二つのことが心に残っています。

一つ目は、訪れた世界遺産についてです。どのお城やお寺、神社にもたくさんさんの歴史や込められた人々の思いがあることに気付きました。今まで以上にそのような場所を大切にしたいと思えるようになりました。

二つ目は友達です。二日間、行動を共にすることで新たな一面を見つけ、絆を深めることができました。

この修学旅行の経験を生かして、

小学校生活残り四か月を過ごしていきたいです。

## 心に残る景色

六年竹組 市川 直

ぼくは、お寺やお城の見学を楽しみに、修学旅行に行きました。

実際に自分の目で建物を見ると、柱や屋根に味があり、歴史が刻み込まれているような気がしました。

一番心に残ったのは、金閣寺です。

金閣寺は、約二十万枚もの金箔が貼られ、とてもきらびやかでした。金閣寺を建てた足利義満は、自分の好きなものをふんだんに取り入れて、個性あふれる建物にしたのかなと思いました。太陽に照らされて光る金閣寺に、紅葉した葉の色が合わり、さらに輝いて見えました。義満もこの景色を見て、感動していたと思うと感じが深いです。

この光景をいつまでも忘れず、歴史の勉強にも力を入れていきたいです。

## 仲間との歴史旅

六年竹組 二俣 蒼来

私が一番心に残っていることは、友達との班別行動です。

班別行動では、友達と協力し合ったり、助け合ったりしながら、東大寺の周りの建物をたどりまわりました。「この建物には、こんな思いが込められているんだね」と、友達と共感しながら

歴史を学び、とても楽しかったです。

迷いそうなときに、声をかけて教えてくれた友達。荷物が重たくて困っているときに、手伝ってくれた友達。この旅行を通して、友達の温かさをたくさん感じることができました。あつという間の二日間でしたが、私にとっても、一生忘れられない思い出になりました。

## 最高の修学旅行

六年梅組 稲垣 真侑

わたしは、修学旅行でみんななどの友情を深めることができました。その中で、心に残っている場面が二つあります。

一つ目は、奈良公園です。奈良公園では、班のみんなでジャンプをして写真を撮りました。息を合わせて撮ることで、班の気持ちが一つになりました。

二つ目は、清水坂での買い物です。買い物をしていると、班の子が迷子になりました。必死で探すと、アイスを食べ歩いて、みんなで笑い合いました。

わたしは、この二日間の旅行を最高の旅行にできたと思います。

## 歴史を学んだ修学旅行

六年梅組 田代 玲奈

わたしは、修学旅行で日本の歴史について学びました。特に印象に残っていることが二つあります。

一つ目は、法隆寺です。法隆寺は日本最古の木造の建物です。中でも、五

重塔のつくりにとっても興味をもちました。

二つ目は、東大寺の大仏です。大仏の高さは、座った状態で約十五メートル、右手の大きさは約二・五メートルと、大きさに圧倒されました。

昔と比べて、今の時代がどのような変わったのか、さらに調べてみたいと思います。



## 行事予定

2(木)かけ足～15(水)  
6(月)～10(金)  
保護者会、作品展  
一斉下校 14:00  
13(月)委員会  
15(水)いじめ防止集会  
学校関係者評価委員会

16(木)マラソン大会、一斉下校  
17(金)マラソン大会予備日、大掃除  
22(水)給食終了  
23(木)2学期終業式  
一斉下校10:45  
<1月はじめの主な予定>  
7(金)始業式、書き初め会、一斉下校  
11(火)給食開始、通学団会、委員会  
13(木)・14(金)  
授業参観、校内書き初め展